

130th

企業を育て、地域を伸ばす商工会議所

佐賀商工会議所

Saga chamber of commerce and industry

創　立　１　３　０　周　年

Contents

ごあいさつ …… 2

祝辞 …… 3

歴代会頭 …… 6

議員一覧 …… 7

組織図 …… 9

130年の歴史 …… 10

長寿企業表彰 …… 13

令和8年度基本方針 …… 14

ごあいさつ



佐賀商工会議所

会頭　**山田 裕久**

佐賀商工会議所は、明治29年（1896年）9月29日の設立認可から、本年、創立130周年という大きな節目を迎えました。今日までの130年を振り返りますと、幾多の社会情勢の変化や激しい経済の波を乗り越え、佐賀の商工業の発展と地域経済の振興に取り組んでこられた先人の皆様のご尽力に、改めて深い敬意と感謝を申し上げます。

当所の歴史をひもときますと、設立の半年ほど前、郷土の先覚者である大隈重信公が、母の法要のため30年ぶりに帰郷された際、「佐賀に商工会議所を設立すべきだ」と直接ご指導をいただいたことが、その契機となりました。地域の発展のために実業家が力を結集するという大隈公の志は、130年を経た今日においても、私たちの原点として脈々と受け継がれています。

現在、私たちを取り巻く経済環境は、長引く原材料・エネルギー価格の高騰や深刻な人手不足、金利の上昇など、特に地元の中小・小規模事業者の皆様にとって、厳しい状況が続いています。社会・経済が大きく変化する今だからこそ、私たちは「現場主義」を貫き、経営指導員をはじめとする職員が、会員企業の最も身近な相談相手として一社一社に寄り添い、課題を共に考え、共に進む「地元企業との伴走」を徹底してまいります。

同時に、行政や他業界との「未来に向けた幅広い対話」を重ね、産業用地の確保や中心市街地の活性化、交通ネットワークの構築など、佐賀の将来を支える基盤づくりにも主体的に取り組んでまいります。

この130周年を、これからの地域経済と商工会議所のあり方を深く見つめ直し、次の時代へ踏み出す新たな出発点と位置づけてまいります。会員の皆様に「入っていてよかった」と真に実感していただける組織づくりに邁進するとともに、先人から受け継いだ志を次の世代へとつなぎ、佐賀のさらなる発展に向けて、地域とともに歩み続けてまいります。今後とも、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

祝辞



佐賀県

知事　山口 祥義（よし のり）

佐賀商工会議所が創立130周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

一昨年、佐賀駅から中心市街地へと続く道に、人々が歩くことで新たな可能性や価値を生み出す空間「さが維新テラス」を整備。佐賀商工会議所青年部の皆さんと一緒に、音楽演奏やマルシェ、乾杯イベントを実施し盛り上がりました。今、県内各地で「チーム佐賀・オール佐賀」でのまちづくりが進み、佐賀のポテンシャルは最大限に発揮され始めています。県都・佐賀市がこうした流れをリードできているのは、官民連携の中で、民が自ら考え行動していることが大きく寄与していると感じています。会員の皆様はその中心となって地域を動かし、佐賀のまちづくりを支えています。

地元企業の挑戦は佐賀の未来を切り拓く大きな原動力です。私は、佐賀のまちが大きく成長するのと同時に各事業者の皆さんが輝けるようにしたいと思っています。

佐賀県は、これまでも常に将来を見据えながら、事業者の設備投資や賃上げ、業務改善などの支援に力を注いできました。

事業者の皆さんの最も身近な「伴走者」として寄り添い、支え続けてこられた会議所の皆様は心強い存在です。

これからも、各企業の活躍を応援し、佐賀のさらなる躍進を生み出す好循環をともに連携しながら広げていきましょう。

佐賀さいこう！佐賀商工会議所さいこう！



日本商工会議所

会頭　小林　健

佐賀商工会議所の創立130周年を心からお祝い申し上げます。

佐賀商工会議所は、明治29年の創立以来、常に地域のリーダーとして、商工業の振興や地域経済社会の発展に大きく貢献してこられました。これも偏に、歴代、そして現在の役員、議員、会員、青年部、女性会、ならびに職員の皆様のご尽力の賜であり、深く敬意を表します。

さて、わが国経済は今、金利のある世界への移行や構造的な賃上げが進む中、「成長型経済」への転換に向けた正念場を迎えています。不確実な時代だからこそ、我々民間が、現状維持に甘んじることなく「自己変革」に挑み、多様なパートナーと新たな価値を共に生み出し、共に栄える「価値共創」を推し進めていかなければなりません。日本商工会議所といたしましても、皆様とともに新しい時代を切り拓いていくべく、志を高く、日本再生・変革に挑んでまいります。

佐賀商工会議所におかれましては、創立130周年を新たな出発点として、今後も山田会頭を中心により一層結束を深められ、地域のさらなる発展に向けて大きな役割を果たされますことを期待しております。



九州経済産業局

局長　師田 晃彦

佐賀商工会議所の創立130周年を心よりお祝い申し上げます。

明治29年の創立以来、佐賀商工会議所は時代の変化を乗り越えながら、地域経済の発展と商工業の振興を力強く支えてこられました。その歩みは、まさに佐賀の発展の歴史そのものであり、今日の地域経済の礎を築いてこられた関係者の皆様に深く敬意を表します。

佐賀商工会議所におかれては、会員企業への伴走支援をはじめ、人手不足への対応、生産性向上に向けたDX推進、事業承継や創業支援、人材育成など、地域企業が直面する課題の解決に積極的に取り組まれています。こうした取組は、地域企業の成長と地域経済の持続的な発展を支える重要な役割を果たしています。

経済産業省においても、AIやデジタル技術の活用による生産性向上や、中堅・中小企業の「稼ぐ力」の強化を通じて、地域経済の発展と新たな価値創出を後押ししています。佐賀商工会議所の取組は、こうした方向性と合致するものであり、今後も地域企業の挑戦を支える中核的な存在として、その役割がますます高まっていくものと確信しています。

結びに、創立以来130年にわたり培われてきた信頼と実績を礎に、貴商工会議所が今後も地域経済の発展を牽引されることを期待するとともに、会員企業並びに関係者の皆様のご健勝、ご繁栄を心より祈念申し上げます。



佐賀市

市長　坂井 英隆

このたび、佐賀商工会議所が創立130周年の節目を迎えられるにあたり、心からお祝い申し上げます。

明治29年、大隈重信の提言を一つの契機に、当時の佐賀市長や地元実業家が力を結集し、前身の佐賀商業会議所が生まれました。行政と経済界が佐賀の発展を願い、力を合わせたことが、その原点にあります。

以来130年、社会や経済が大きく変化する中でも、地域の事業者に寄り添い、その挑戦を支えながら、商工業の振興と佐賀のまちの発展に大きく貢献してこられました。

いま、人口減少や人手不足、デジタル化など、地域経済は大きな転換期にあります。一方で、SAGAアリーナや佐賀駅周辺をはじめとして、まちには新たな人の流れも生まれ、佐賀の次の可能性が広がっています。

こうした中、一つひとつの企業の挑戦が、佐賀のまちの力になり、佐賀商工会議所の役割は、ますます重要になっています。

130年前から続く行政と経済界の連携をさらに深め、挑戦する人や企業をともに支えながら、新しい価値が生まれる佐賀をつくってまいります。

結びに、佐賀商工会議所のさらなるご発展と、会員の皆様のご繁栄を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



九州商工会議所連合会

会長　谷川 浩道

佐賀商工会議所が創立130周年という大きな節目を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

佐賀は、幕末から明治維新にかけて最新の西洋技術をいち早く導入するとともに、多くの先覚者を輩出して日本の近代化をリードしてきた輝かしき歴史を有しています。貴会議所も明治29年の創立以来、130年に及ぶ歩みの中で、まさにそうした「進取の精神」を脈々と受け継ぎ、長年にわたり商工業の振興を通じて県都・佐賀の発展を力強く支えてこられました。そのたゆまぬ努力に深く敬意を表します。

アジア最大級の規模を誇る「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」や豊かな食・ものづくりといった地域資源に加え、近年では「SAGAアリーナ」を核としたスポーツ・文化による新たな交流の広がりなど、佐賀のまちは今、新たな熱気に包まれています。そうした中、地域経済を支える中小企業・小規模事業者に寄り添いながら、時代の変化に伴う地域課題に真摯に向き合い、新たな価値の創出に取り組んでおられる貴会議所の姿は実に頼もしい限りです。

貴会議所が掲げる「紡いだ百三十年、切り拓く佐賀の未来」には、誇りある歴史を礎に、次の時代へ向けて果敢に挑む強い決意が込められています。この節目を力強い一歩として、さらなる飛躍を遂げられることを大いに期待いたします。

歴代会頭



初代会頭（明治30年～同32年）
原口 良輔
佐賀米穀取引所



二代会頭（明治32年～大正6年）
中野 致明
佐賀百六銀行



三代会頭（大正6年～同10年）
吉田 久太郎
佐賀百六銀行



四代会頭（大正10年～昭和8年）
福田 慶四郎
佐賀百六銀行



五代会頭（昭和8年～同9年）
横尾 雄一
横尾商店



六代会頭（昭和9年～同10年）
吉村 吉郎
佐星醤油株式会社



七代会頭（昭和10年～同12年）
牟田 文吉郎
佐賀市呉服商組合長



八代会頭（昭和12年～同18年）
十一代会頭（昭和21年～同22年）
野中 萬太郎
佐賀貯蓄銀行、ウサイエン製薬株式会社



九代会頭（昭和18年～同19 年）
高取 盛
高取鉱業、肥前電氣鐵道



十代会頭（昭和19年～同20年）
池永 栄助
佐賀興業銀行



十二代会頭（昭和22年～同23年）
戸上 信文
株式会社戸上電機製作所



十三代会頭（昭和23年～同25年）
永井 英修
大日鉱業、佐賀相互銀行等



十四代会頭（昭和25年～同31年）
桐山 篤三
日本通運株式会社佐賀支店



十五代会頭（昭和31年～同34年）
手塚 文蔵
株式会社佐賀銀行／頭取



十六代会頭（昭和34年～同43年）
福岡 敦次郎
祐徳自動車株式会社



十七代会頭（昭和44年～同46年）
土井 末夫
株式会社佐賀銀行／頭取



十八代会頭（昭和46年～同52年）
田中丸善次郎
株式会社佐賀玉屋／取締役社長



十九代会頭（昭和52年～平成3年）
香月 義人
株式会社佐賀銀行／頭取



二十代会頭（平成3 年～同11年）
田中 稔
株式会社佐賀銀行／頭取



二十一代会頭（平成11年～同13年）
長沼 冨士男
株式会社佐賀共栄銀行／取締役会長



二十二代会頭（平成13年～同22年）
指山 弘養
株式会社佐賀銀行／頭取



二十三代会頭（平成22年～令和元年）
井田 出海
株式会社ミゾタ／取締役会長



二十四代会頭（令和元年～同7年）
陣内 芳博
株式会社佐賀銀行／取締役会長



二十五代会頭（令和7年～　）
山田 裕久
松尾建設株式会社／代表取締役会長

議員一覧

役職名	議員名	職務代行者職名	職務代行者名
会　頭	松尾建設株式会社	代表取締役会長	山田　裕久
副会頭	株式会社中野建設	代表取締役	中野　武志
副会頭	株式会社福岡商店	代表取締役	福岡　桂
副会頭	理研農産化工株式会社	代表取締役会長	鵜池浩四郎
常議員	株式会社北島	代表取締役	香月　道生
常議員	株式会社佐賀玉屋	相談役	田中丸雅夫
常議員	山代ガス株式会社	代表取締役	大塚　浩司
常議員	佐賀酒類販売株式会社	常務取締役管理本部長	吉浦　尚男
常議員	株式会社戸上電機製作所	管理本部副本部長	野口永太郎
常議員	株式会社ミゾタ	監査役	深川　克也
常議員	株式会社サガシキ	取締役	枝吉眞喜子
常議員	株式会社佐電工	代表取締役社長	岩下　雅之
常議員	株式会社クラフティア佐賀支店	理事支店長	羽賀　靖
常議員	株式会社電興社	代表取締役社長	堤　雄亮
常議員	田島株式会社	代表取締役	田島　広一
常議員	合名会社楊柳亭	代表社員	岸川　正人
常議員	株式会社佐賀銀行	常務取締役業務統括本部長	中島　秀樹
常議員	佐賀信用金庫	相談役会長	杉町　謙吾
常議員	富士警備保障株式会社	代表取締役	小原　龍治
常議員	株式会社モトシマ	取締役会長	本島　直幸
常議員	佐賀トヨタ自動車株式会社	代表取締役社長	金子　晴雄
常議員	福博印刷株式会社	代表取締役社長	副島　浩嗣
常議員	株式会社佐賀新聞社	代表取締役社長	中尾清一郎
常議員	株式会社ミズ	代表取締役社長	久原　貴朗
監　事	九州電力株式会社佐賀支店	執行役員佐賀支店長	中島　知己
監　事	佐賀東信用組合	理事長	芹田　泉
議　員	株式会社永池	代表取締役	永池　明裕
議　員	株式会社ウチダ	代表取締役社長	内田　陽三
議　員	株式会社イズミゆめタウン佐賀店	支配人	沼本　真輔
議　員	佐賀県食糧株式会社	代表取締役社長	吉田　幸弘
議　員	株式会社村岡屋	代表取締役	村岡　輝繁
議　員	佐賀県ヤクルト販売株式会社	代表取締役社長	寺井　啓人
議　員	橋口電機株式会社	代表取締役常務	黒川　嘉昭
議　員	ダイレックス株式会社	管理部部長	石橋　聖二
議　員	株式会社ソアー	代表取締役副社長	池田　勝
議　員	佐賀ガス株式会社	代表取締役社長	志村　一郎
議　員	原田株式会社	代表取締役	原田　一秀
議　員	株式会社佐賀鉄工所	佐賀工場工場長	中村　太
議　員	株式会社中村電機製作所	代表取締役会長	中村　直紀
議　員	大坪産業株式会社	代表取締役	陣内　元治

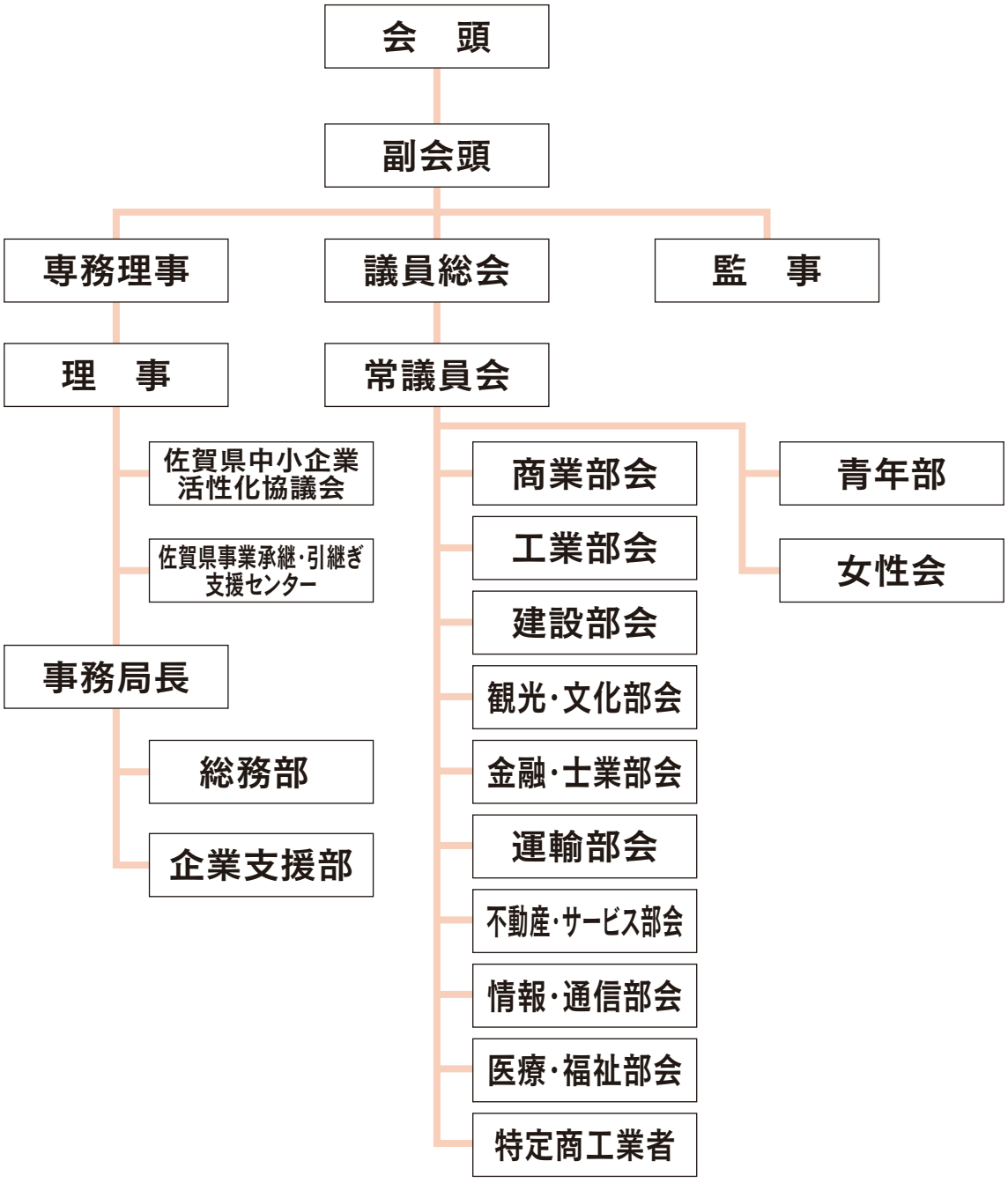
役職名	議員名	職務代行者職名	職務代行者名
議　員	有限会社吉川綜合開発	代表取締役	吉川　笛浦
議　員	株式会社田中鉄工所	代表取締役	田中　辰明
議　員	株式会社吉野商店	代表取締役社長	吉野　雅晴
議　員	味の素株式会社九州事業所	九州事業所長	岡田　篤
議　員	五誠機械産業株式会社	代表取締役会長	川島　晃
議　員	株式会社大神	代表取締役社長	吉村　正
議　員	小糸九州株式会社	専務取締役	野村　力
議　員	林酸素株式会社	代表取締役	林　隆好
議　員	誠文堂印刷株式会社	代表取締役	武冨時比古
議　員	株式会社中川自動車	代表取締役	中川　龍美
議　員	株式会社石橋建築事務所	代表取締役社長	渡邊　靖彦
議　員	西日本総合コンサルタント株式会社	代表取締役	西村　和彦
議　員	株式会社葉隠緑化建設	代表取締役	久保　和則
議　員	祐徳自動車株式会社	常務取締役	土橋　博昭
議　員	株式会社竹下コーポレーション	取締役総支配人	今山　順雄
議　員	有限会社旅館あけぼの	取締役	音成　洋子
議　員	学校法人永原学園	理事長	福元　裕二
議　員	東京海上日動火災保険株式会社佐賀支店	佐賀支店長	岩田　高明
議　員	アクサ生命保険株式会社佐賀営業支社	営業支社長	村石　敬一
議　員	社会保険労務士法人きたむら事務所	会長	北村　鐵夫
議　員	株式会社全日警佐賀	代表取締役	古賀　利明
議　員	中央警備保障株式会社	代表取締役	古賀　俊海
議　員	株式会社マベック	代表取締役会長	伊藤　常文
議　員	大和産業株式会社	代表取締役	岩瀬　豊美
議　員	株式会社佐賀広告センター	専務取締役	宮副　直記
議　員	日本通運株式会社佐賀支店	支店長	大坪　武司
議　員	佐賀日産自動車株式会社	代表取締役社長	福岡龍一郎
議　員	佐賀運輸株式会社	代表取締役社長	和田　長儀
議　員	株式会社トヨタレンタリース佐賀	取締役専務執行役員	鳥越　秀昌
議　員	西九州マツダ株式会社	代表取締役	円田　幹
議　員	佐賀トヨペット株式会社	代表取締役社長	唐澤　俊章
議　員	株式会社末次タイヤ工業所	代表取締役社長	小林　孝治
議　員	株式会社ロジコム	代表取締役	鳥屋　正人
議　員	佐賀梱包運輸株式会社	代表取締役	桐山　謙介
議　員	SDCソリューションズ株式会社	代表取締役社長	宮地　大治
議　員	NTT西日本株式会社佐賀支店	支店長	柿井　健一
議　員	株式会社サガテレビ	代表取締役社長	指山　弘雄
議　員	株式会社佐賀IDC	代表取締役社長	木下　和俊
議　員	医療法人福翔会福岡病院	理事長	福岡　英信
議　員	医療法人智仁会佐賀リハビリテーション病院	理事長	吉原　正博

令和8年9月1日現在

組織図

佐賀商工会議所組織図

（令和8年10月1日現在）



職員数

区分	役員	専任職員	補助対象職員					専担税理士	臨時・嘱託職員	派遣職員	出向職員	委託契約職員	計
			経営指導員	支援員（甲）	支援員（乙）	支援員（丙）	事業承継支援員						
男	2	2	6	1	1	1	1	2	1	0	1	22	40
女	0	2	2	1	0	1	0	0	5	1	0	1	13
計	2	4	8	2	1	2	1	2	6	1	1	23	53

130年の歴史

佐賀商工会議所のはじまりと、県都の発展

明治29年（1896）～昭和48年（1973）

●佐賀商工会議所のはじまり

「佐賀人が目覚め、事業を興そうと思うなら、
総合力を固めなければならない」
大隈重信

1896年4月、約30年ぶりに帰郷した大隈重信は、佐賀における商業会議所設立と実業家の団結こそが地域発展を進めると説きました。この演説が佐賀における商業会議所設立の大きな原動力になったと伝えられています。


▲佐賀商業会議所

●県都形成期　佐賀の礎が築かれる

明治29年（1896）～


▲旧古賀銀行建物

鉄道の開通や行政制度の整備が進み、佐賀は県都として発展。商業・金融・物流が集まり、地域経済を支える基盤が築かれていきました。一方、金融恐慌や戦時下の統制経済など、激動の時代を迎えました。

明治29年（1896）.....佐賀商業会議所設立
明治34年（1901）.....九州一円に金融恐慌が起こった時には
会議所の対策で企業倒産を阻止
昭和3年（1928）.....「佐賀商工会議所」に改名
昭和10年頃（1935）.....旧古賀銀行に移転

●市街繁栄期　人が集まり、街が輝いた時代

昭和20年（1945）～

戦後復興と高度経済成長を背景に、佐賀の街は大きく発展。百貨店や映画館、飲食店などが集まり、中央大通りを中心に県内最大の商業地としてにぎわいを見せました。

昭和22年（1947）.....佐賀県商工会議所連合会結成
昭和29年（1954）.....県庁北に佐賀商工会館完成
昭和37年（1962）.....第一回七夕祭り開催
昭和40年（1965）.....中央大通り開通
昭和41年（1966）.....第一回佐賀銀天夜市開幕
昭和43年（1968）.....佐賀県商工まつり開催


▲佐賀商工会館


▲中央大通り開通


▲第1回銀天夜市

広がる佐賀の街、変わる商業

昭和48年（1973）～平成23年（2011）



▲若楠国体

●郊外拡張期　車社会の到来、佐賀の街が広がる

昭和48年（1973）～

モータリゼーションの進展とともに、佐賀の街は郊外へと広がっていきました。大型店やロードサイド店舗の進出が進む一方、中心市街地では新たな商業施設や街づくりが進められました。

昭和51年（1976）.....若楠国体開催を機に商業が活気付く
昭和52年（1977）.....佐賀に異業種卸団地、卸センターが完成
昭和55年（1980）.....白山アーケード開通
昭和57年（1982）.....プラザ656完成
昭和63年（1988）.....中央通りがシンボルロードとして完成



▲白山アーケード



▲中央通り完成

●都市再編期　変化する商業、求められる新たな役割

平成3年（1991）～

バブル経済の崩壊を経て、中心市街地の空洞化や人口減少など、地域経済を取り巻く課題が顕在化。商業の再生や創業支援など、新たな街づくりへの取組が進められました。

平成5年（1993）.....佐賀県産業技術情報センター始動
平成7年（1995）.....中心商店街再開発組合発足、まちづくり佐賀設立準備会発足
平成8年（1996）.....佐賀商工会議所創立100周年、婦人会設立
平成10年（1998）.....有明佐賀空港開港
平成12年（2000）.....大規模小売店舗立地法施行への対応・意見提出
平成18年（2006）.....佐賀商工会議所創業塾事業の本格展開
平成20年（2008）.....半世紀ぶりに青年部が設立
平成20年（2008）.....リーマンショック対応の中小企業金融支援強化
平成23年（2011）.....東日本大震災を受けた地域経済対策・支援強化



▲まちづくり佐賀発足



▲創立100周年



▲震災地域への経営指導員応援派遣

地域の魅力を、未来の力へ

平成23年（2011）～



▲ITフェア

●交流拡大期　「交流」が地域経済の新たな力に

平成23年（2011）～

人口減少が進むなか、「交流」を地域経済の力として捉え、地域ブランドや観光、デジタル化など新たな取組を推進。時代の変化に寄り添いながら、地域の事業者を支える役割を広げてきました。


▲展示商談会

平成25年（2013）.....地域ブランド・特産品開発支援事業推進
平成26年（2014）.....佐賀商工ビル竣工、佐賀商工会議所事務局を移転
平成26年（2014）.....小規模企業振興基本法施行による経営支援の充実
平成29年（2017）.....IT導入支援・生産性向上支援強化
令和元年（2019）.....消費税軽減税率開始に伴う税務相談対応
令和2年（2020）.....新型コロナ特別相談窓口設置、給付金等の相談対応
令和3年（2021）.....事業再構築支援強化
令和5年（2023）.....インボイス制度開始に伴う税務支援強化
令和5年（2023）.....SAGAアリーナ開業
令和5年（2023）.....SAGAアリーナ初の食品展示商談会を実施
令和6年（2024）.....SAGA2024国スポ・全障スポ開催
令和6年（2024）.....佐賀のお土産品を再発見する「S－1アワード」実施
令和7年（2025）.....陸上自衛隊佐賀駐屯地開設
令和7年（2025）.....九州商工会議所女性会連合会総会佐賀大会開催
令和8年（2026）.....創立130周年


▲S-1アワード


▲佐賀駐屯地見学会


▲九商女性連総会佐賀大会

令和8年（2026）創立130年

紡いだ百三十年、切り拓く佐賀の未来

県都・佐賀の商工業とともに歩み、時代ごとの変化に向き合ってきた130年。
これからも、企業と地域をつなぎ、佐賀の新たな挑戦を支えながら、次の時代の地域経済をともにつくっていきます。

長寿企業表彰

佐賀商工会議所では、創立130周年を記念し、地域において長年にわたり事業を継続されている会員事業者を顕彰する「長寿企業表彰」を実施しました。
本表彰は、創業100年以上の歴史を有し、地域経済の発展に貢献されてきた事業者の皆様の功績を広く発信することを目的としております。

上林茶店
創業452年

株式会社佐賀玉屋
創業220年

有限会社神代眼鏡店
創業158年

株式会社永池
創業152年

合名会社楊柳亭
創業144年

有限会社旅館あけぼの
創業137年

丸秀醤油株式会社
創業125年

株式会社美穂野
創業118年

有限会社池田醤油醸造店
創業115年

木村文機株式会社
創業111年

株式会社中野建設
創業108年

江口ハンヤ
創業107年

田島株式会社
創業104年

有限会社丸福精肉店
創業102年

株式会社葉隠緑化建設
創業100年

株式会社鶴屋菓子舗
創業387年

有限会社サガ・ビネガー
創業194年

あけぼの菓子舗
創業157年

学校法人佐賀龍谷学園
創業148年

株式会社佐賀新聞社
創業141年

佐星醤油株式会社
創業129年

副島硝子工業株式会社
創業123年

株式会社ミズ
創業116年

宮田組
創業113年

株式会社渋江建築設計事務所
創業110年

有限会社北島味噌醤油店
創業107年

西田醤油株式会社
創業106年

弁護士法人安永法律事務所
創業104年

株式会社戸上電機製作所
創業101年

有限会社塚原旗商会
創業100年

株式会社北島
創業330年

株式会社副島金物
創業158年

株式会社安永
創業154年

株式会社佐賀銀行
創業144年

松尾建設株式会社
創業140年

有限会社高橋餅本舗福屋
創業127年

竹下建材店
創業119年

株式会社ウチダ
創業116年

株式会社ミゾタ
創業111年

理研農産化工株式会社
創業109年

株式会社博多桃太郎
創業107年

有限会社サイクルセンター七田
創業105年

野中蒲鉾株式会社
創業102年

株式会社中島製作所
創業101年

株式会社学生服のコドモヤ
創業100年

佐賀商工会議所ホームページにて
受賞事業者の事業内容を紹介しております。

佐賀商工会議所
令和8年度基本方針

地元企業との伴走
未来に向けた幅広い対話の推進

KPI

会員接触率 100%
現状の50%から+50%

往訪件数 2,500件
現状の1,500件から+1,000件

純会員組織率 26.5%
現状の25.5%から+1%

企業を育て、地域を伸ばす商工会議所

佐賀商工会議所

Saga chamber of commerce and industry

〒840-0826 佐賀県佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F

総　務　部　TEL. 0952-24-5155㈹　FAX. 0952-26-2831

企業支援部　TEL. 0952-24-5158　FAX. 0952-26-2914